

◆9月29日(日)錦糸公園 令和元年度墨田区総合防災訓練

東京都隊友会墨田支部(支部長・大桃丈知)は、令和元年度墨田区総合防災訓練に於いて、負傷者避難誘導・搬送訓練に参加しました。

事前会議に大桃支部長が参画、負傷者応急救護訓練と連動する形で、7名が訓練参加しました。負傷者役は区内高校生が担当。当支部の搬送者は、赤:重傷者1名に対し担架搬送4名、黄:タフレンジャー搬送1名、緑:介添え歩行2名、の計4名であり、搬送者をトリアージポストへ搬送しトリアージタグを付けたのち指定の場所に搬送しました。

続けて救出救護訓練として消防・警察・自衛隊による救出搬送訓練が行われ、墨田区を担当する陸上自衛隊第1普通科連隊第3中隊より5名が参加しました。倒壊家屋をスコープで内部確認し屋根を一部切除、負傷者救出のちトリアージポストへ担架搬送しました。

また PR ブースでは東京地本江東出張所が台風15号災害派遣パネルを展示及び簡易担架体験を実施、墨田区長・区職員・区議の視察を受けました。会員も訓練終了後に支援を行いました。



当日、第1普通科連隊第3中隊は災害派遣中であり、一部戻った隊員が別任務の合間を縫っての訓練参加となりました。

また、小倉第1普通科連隊長のご厚意で、災害派遣終了後間もなく石塚第3中隊長より「台風15号状況報告」を受けました。倒木伐採、家屋応急復旧、土砂倒木除去、道路啓開など、夜間含め複数の市(千葉市・館山市・木更津地区一帯)に於いて支援した状況を確認しました。ありがとうございました。

改めまして、台風15号にて被災された方々にお見舞いを申し上げます。

墨田区に於いては、墨田区北部は旧住宅密集地であることから、火災水害だけでなく電柱や老朽家屋倒壊による二次被害も懸念されます。

今後も区・区職員・区議と連携しながら、当支部に出来ることを模索して参ります。

◆10月7日(土)8日(日)錦糸公園 第44回すみだまつり・第49回こどもまつり

墨田区総合防災訓練と合わせ2週連続で行われる墨田区民祭。本年も東京地本江東出張所が PR ブースを出展しました。災害派遣の関係で第1普通科連隊による車両展示は出来ませんでした。墨田区初の VR 体験を展示、例年通り制服試着体験を実施し、当支部会員及び家族会長にて支援を実施しました。

また、台風15号災害派遣パネルを展示し、墨田区長・区職員・区議の視察を受けましたので、資料を基に一部伝達しました。

また、毎年広報活動に参加している警察官消防官との交流が例年以上となり、顔なじみの偵察バイク自衛官との再会が実現できず残念そうでした。公安系同士、顔が見える関係構築を継続して参ります。車両がないとブース来場者は減りますが、今後の PR 内容を再検討するよい機会になりました。



◆隊友会墨田支部は11月30日を以て創立6周年を迎えます。

今後も国民と自衛隊との架け橋として、墨田区民と自衛隊との連携強化に努めて参ります。



